

佳苗先生の 保育園 に就職して
よかった!!と思う瞬間は…

集団の中でも一対一で子どもと向き合います。まだ自分の気持ちを言葉にできない子の気持ちを代弁したり、眠れない子には安心できるまでそばにいます。毎日の関わりのなかで、表情や行動が少しずつ変化していく。その積み重ねの先にある子どもの成長を感じられた時が、一番嬉しいです。



One Day of Miss
佳苗先生の
保育園
での1日

- 9:10 おやつ
- 9:20 朝の会
- 9:30 主活動
- 11:15 給食
- 11:45 午睡
- 15:00 おやつ
- 15:15 帰りの会
- 16:00 合同保育



ベアキッズは少人数で複数担任制をとっているため、子ども一人ひとりに目を配れる環境が整っている。



日誌や共有シートに書きこんで共有するほか、気づいたことは何でもすぐ相談して、みんなで解決。だから一人で悩みを抱え込まずに働ける。



佳苗先生のゼミは「子どもと絵本と造形表現」。情景がうかぶ読み聞かせに、子どもたちがどンドン物語の世界に引き込まれていく。



業界比較
施設別
保育園

チームワークでつくる
子どもと成長する
理想の保育

理想の保育を実現しながら、
保育者として学び続けられる環境

就職活動の段階から「保育園で働く」ことを決めていたという佳苗先生。「私は幼少期をずっと保育園で過ごして、いつも優しく笑顔で接してくれた担任の先生に憧れていました」施設を見ていくなかで、心を惹かれたのが、ベアキッズだった。「子どもの成長を第一に考え、一人ひとりの個性を大切にしよう」という保育理念に共感し、自分がやりたい保育だと感じました。入職の決め手となったのは施設長の存在。「理想の保育と一緒に実現しましょう。全部教えるから」と言ってもらえて、この園で働きたいと強く思いました。この園なら、理想の保育ができる。佳苗先生は保育士としての第一歩を踏み出した。

日々の気づきを積み重ね、
子どもと一緒に成長

現在、入職4年目。年次やクラスが変わる中で、佳苗先生は子ども一人ひとりの違いと丁寧に向き合ってきた。少人数での複数担任制だからこそ、子どもの小さな変化にも気づきやすいという。日々の保育は、試行錯誤の連続だ。「例えば、朝の会で落ち着かない子がいたときに、『迎え方を変えてみたらどうだろう』『座る位置を工夫してみようか』と、職員同士で話し合い、まずはやってみます。すると、うまくいく・いかないに関わらず、必ず何かしらの変化が生まれ、また新しいテーマが見えてくるんです。じゃあ次はどうしようかと整理しながら進めていけるので、子どもの成長や変化を実感できるやりがいがあります」園の日誌には、子ども一人ひとりの様子を記録する欄があり、日々の気づきを職員全体で共有している。各自が書くことで考えが整理され、午睡中の話し合いや毎月のクラス会議での検討につながっていく。

子どもと同じ毎日を生きて、
保育という仕事

保育を続ける中で、佳苗先生が特に大切だと感じていることがある。「環境で、子どもの姿は本当に変わります。保育室の環境、保育者同士のチームワーク、そして言葉かけ。この3つが連動することで、子どもは安心して自分を出せるよう

対話と共有が、
チームワークを強くする

社会人経験を経て短大へ進学した経歴を持つ佳苗先生。複数の職場を知っているからこそ、ベアキッズのチームワークの良さを日々実感しているという。「こんなに何でも相談できる上司や職場は、今までありませんでした。不安や疑問をすぐに話せて、子どもへの関わり方や声かけについても解決策と一緒に考えてもらえる。その積み重ねが次の保育につながっていると感じます」新人であっても意見を伝えやすく、職員同士で考えながら保育をつくっている。佳苗先生は2年目から希望して新規開園する千代田園の立ち上げに携わり、園内の情報共有に欠かせない日誌や各種書類の整備、フォーマットづくりを担当した。

になると実感してきました。だからこそ、これからも環境づくりを大切にしていきたいです」今後は、1歳から2歳児まで関わってきた子どもたちを、卒園まで見届けたいと考えている。「子どもと一緒に楽しみながら、日々の保育に丁寧に向き合っていきたい。そんな思いを持った先生と、一緒に働けたらうれしいです」



敬愛短期大学 卒業
(旧千葉敬愛短期大学 卒業)
2023年4月 入社
仲宗根 佳苗
Nakasono Kanae
高校卒業後、社会人を経験。結婚・出産を経て、子どもの頃からの夢だった保育士にどうしてもなりたくて、家庭と両立し短大で学んだ。



株式会社橋花会
(取材園:ベアキッズ千代田園)

法人情報
千葉県市川市
鬼高2-13-16
☎047-702-8712
設立:2019年4月

求人情報はこちら

市川市、八千代市、四街道市に認可保育園、小規模保育所を運営。ベアキッズは少人数の園のため、一人ひとりに目が行き届き、子どもと丁寧な信頼関係を育める環境。ゆとりある職員配置で休みやすく、開園して間もない園ばかりなので、みんなで理想の保育、理想の園をつくっていけるのも魅力。